



平成 21 年度（2009 年 4 月～2010 年 3 月）



関西

第 36 回 (7 月 25 日) 伏見稻荷大社	気候変動と植生の変化	高原 光 (京都府立大学大学院生命 環境科学研究科教授)
第 37 回 (9 月 26 日) 松尾大社	松尾大社社叢見学と磐座登拝	生嶋 経和 (松尾大社権宮司)
第 38 回 (11 月 28 日) 伏見稻荷大社	聖化されるエコロジーの森(中自然の 森)の創造 ～超高層建築時代と鎮守の森から	吉村 元男 (地球ネットワーク会議代 表・元鳥取環境大学教授)
第 39 回 (1 月 23 日) ビル葆光	森林生態学者・四手井綱英が残したもの ～糺の森・社寺林の研究～	渡辺 弘之 (社叢学会理事・京都大学 名誉教授)
第 40 回 (3 月 27 日) 伏見稻荷大社	人の立ち入る社叢 －暮らしのなかのモリ－	井上 満郎(社叢学会理 事・京都産業大学教授)



関東（開催場所は第37回・38回を除き國學院大学）

第 35 回 (4 月 25 日)	日本の気候と森づくり	濱野 周泰(社叢学会理事・ 東京農業大学教授)
第 36 回 (6 月 20 日)	小笠原諸島の自然 ～世界遺産を目指して～	奥富 清(社叢学会副理事 長・東京農工大学名誉教授)
第 37 回 (10 月 24 日) 鹿島神宮	鹿島神宮の由緒と社叢	鹿島 則良(鹿島神宮宮司)
第 38 回 (12 月 12 日) 出雲大社相模分祠	秦野千年の社について	草山 清和 (出雲大社相模分祠長・宮司)
第 39 回 (2 月 20 日)	アフリカ・コンゴの鎮守の森	ムケンゲシャイ・マタタ(オ リエンス宗教研究所所長)


 中部

第22回 (6月30日) 熱田神宮	熱田の杜と創祀千九百年造営事業 について	野村 辰美 (熱田神宮文化研究院) 中野 実(熱田神宮林苑課長)
第23回 (8月29日) 生島足島神社	生島足島神社の社叢・「御柱祭」に 向けて	武藤 美登(生島足島神社宮司) 宮本 達郎 (塩田平文化財保護協会会長)
第24回 (11月29日) 敢国神社	伊賀一之宮・敢国神社の社叢につ いて	太郎館 学(敢国神社宮司)
第25回 (3月20日) 久能山東照宮	(国史跡) 久能山東照宮の社叢	落合 偉洲(久能山東照宮宮司)


 福岡県

第5回 (6月28日) 太宰府天満宮	太宰府天満宮の社叢の現況 ～樹木の成長と二酸化炭素の吸収と の関係について	矢幡 久 (社叢学会理事・九州大学名 誉教授)
第6回 (10月31日) 太宰府天満宮	わたしの“山の宗教”	廣田 修(元九州大学教授)
第7回 (11月18日) 阿蘇神社	阿蘇神社の社叢と景観	阿蘇 惟之(阿蘇神社宮司)